園長の挨拶

新年度開始から2か月が経過し、例年ならば新入園児や進級児も新しいクラスでの生活にも慣れて元気いっぱい遊んでいる頃ではありますが、今年は新型コロナウイルスの影響で、４月１４日から５月３１日まで特別保育期間となり登園児数も少なく、みんなで生活することができないことがとても寂しく感じます。期間中、保護者の皆さまにおかれましては自宅での保育にご理解、ご協力いただいたことで、園内では感染リスクを低減することができております。職員一同心より感謝申し上げます。

６月からは特別保育期間も終了し、いつも通りの園の運営に向けての道が見えてきたところです。しかしながら、まだまだ予断は許さない状況でもあり、引き続き、保護者の皆さまのさらなるご協力を頂きながら、園での新しい生活へ向けての環境整備を整えていきたいと思っております。行事の開催時期などについて等、皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、通常どおりの受け入れが可能となった日には、こども園や里山で思いっきりお友だちや先生と遊び、笑顔がいっぱいあふれるこども園となるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

今月の目標

養護・・・一人ひとりの子どもたちの気持ちを受けとめ、安心して過ごせるようにする。

教育・・・里山の様々な自然に触れながら、好きな遊びを楽しみ、五感を養う。

＜プール遊び・その他行事について＞

〇今年度のプール遊びは新型コロナウイルスの影響により中止となりますが、安全に配慮した上で水遊びを予定しておりますので、着替えを多めに準備してください。

〇６月に予定していた親子体操・参観ウィークにつきましては、延期させていただきます。延期後の日程は改めてお知らせします。